

名古屋大学未来材料・システム研究所助教公募要領

1	募 集 件 名	助教の公募（女性限定）	
2	所 属	未来材料・システム研究所 材料創製部門、システム創成部門、未来エレクトロニクス集積研究センター、高度計測技術実践センターのいずれか	
3	募 集 内 容	<p>[職務内容（業務内容、担当科目等）]</p> <p>名古屋大学未来材料・システム研究所では、男女共同参画を推進するために、優れた女性教員の公募を行ないます。本研究所の2つの研究部門、2つのセンターのいずれかに所属する教員（教授、准教授、講師）と協力して、環境調和型で持続発展可能な省エネルギー・創エネルギーのための材料とシステムに関する研究と学部生・大学院生の教育に熱意を持って取り組んでいただける方を望みます。</p> <p>（雇入れ直後）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材料創製部門、システム創成部門、未来エレクトロニクス集積研究センター、高度計測技術実践センターのいずれかに所属し、教員（教授、准教授、講師）と協力して教育研究を行っていただきます。また、工学研究科または理学研究科の連携専攻において演習や実験などの教育を行っていただきます。 <p>研究所教員一覧：https://www.imass.nagoya-u.ac.jp/about/staff/ （変更の範囲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構が指定する業務 	
		<p>[勤務地]</p> <p>（雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所</p>	
		<p>[募集人員] 助教・2名</p>	
		<p>[着任時期] 2025年4月1日以降のできるだけ早い時期</p>	
4	募 集 研 究 分 野	大分類	e-Rad が定めるすべての大分類の研究分野
		小分類	（指定なし）
5	勤 務 形 態	<p>常勤（任期あり）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約期間：5年 ・ 契約の更新可能性：有（研究成果、法人の経営状況等により総合的に判断。） ・ 通算契約期間：東海国立大学機構教員の任期に関する規程の定めるところによる。 <p>https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110011019.htm</p>	
6	応 募 資 格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採用時までに関連分野で博士の学位を取得している女性研究者 <p>（「男女雇用機会均等法」第8条(女性労働者に係る措置に関する特例)の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として、女性に限定した公募を実施するものです。）</p>	
7	待 遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 <p>https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 	

		<p>https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。</p>
8	応募期間	2024年12月20日(金)12:00必着
9	応募・選考 結果通知 連絡先	<p>[応募方法(提出書類の送付先)]</p> <ol style="list-style-type: none"> 履歴書(書式自由、写真貼付、電子メールアドレスを含む連絡先記載) 研究業績リスト(査読付き原著論文、国際会議の発表、総説・解説、著書、特許、受賞歴、外部資金取得実績(代表・分担の別、金額を明記)、招待講演歴等)に分類し応募者名に下線を付すこと。) 主な論文3編以内の別刷り(業績リストに※印を付すこと。) これまでの研究の概要(任意形式でA4用紙2枚以内) 着任後の研究計画(任意形式でA4用紙2枚以内。本研究所の教員の氏名を挙げ、その教員とどのように協力して研究を進めるのか具体的に記述して下さい。本研究所の教員にコンタクトし事前に打合せを行うことを推奨します。) その他、社会貢献、特筆すべき事項など 所見を求めうる方1~2名の氏名、所属、連絡先 <p>以上の書類を、応募期間内(必着)にEメールにて提出ください。</p> <p>書類送付先:名古屋大学未来材料・システム研究所 所長 内山 知実 宛 uchiyama*@*is.nagoya-u.ac.jp director*@*imass.nagoya-u.ac.jp (メールを送る際は@前後の*を削除して下さい。)</p> <p>※メールは上記2つのアドレスに送付すること。全文書をまとめたPDFファイルを電子メールに添付すること。ファイルサイズが大きい場合は大容量ファイル転送サービス等を利用すること。</p> <p>問合先:名古屋大学未来材料・システム研究所 所長 内山 知実 uchiyama*@*is.nagoya-u.ac.jp 052-789-5483</p>
		<p>[選考内容(選考方法、採否の決定)]</p> <ul style="list-style-type: none"> 書類選考の上、面接を実施。 面接実施者については、メール等で連絡を行う。
10	その他	<ul style="list-style-type: none"> 提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 面接に要する交通費は支給しません。 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式1「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。